

学校名

狭山市立柏原小学校

本校児童会生徒会は、「さやまっ子の誓い」を

承認します ・ 承認しません。

本校のいじめ防止に関する実践

1 なかよしタイム

本校では、なかよしタイムという6学年混合による異年齢集団の活動を1年間を通して行っている。この活動を通して、異学年との交流を図り、発達段階に応じた望ましい人間関係づくりを深めることをねらいとしている。

具体的な内容としては、高学年の児童が中心となって下級生に意見を聞き、その中で可能な活動を相談し合っている。そうすることで、低学年は仲よく協力して活動することができ、中学年は低学年の支援をするなどの自分の役割に責任を持って活動し、高学年は下級生を思いやり、自主的に活動することができている。また、毎回の活動の振り返りや年度末の6年生への感謝を伝える取組も行っている。

この活動を通して、コロナ禍において希薄になってしまった他者との関わりが増え、異年齢の集団と関わることで所属感が高まり、連帯感を感じることでいじめを起りにくくすることができる。



2 風の子まつり

本校では、全体集会として風の子まつりという学校行事を行っている。この活動は、児童の思いや考え、発意・発想を生かした集会を企画・運営することを通して、自主性と創造性を育むことをねらいとしている。また、なかよしグループ（縦割り班）活動を通して、異学年の児童と楽しく交流し、望ましい人間関係を深めるとともに、高学年のリーダーシップを育てる場（取組）となっている。

具体的な活動としては、それぞれのなかよしグループの話し合いでお店を決め、そのお店づくりや風の子まつり当日のお店の運営、そしてそれらのお店を体験することがある。

この活動を通して、学年に応じた役割を受け持ち、協力して運営することを通して、責任感や連帯感を高めることができている。そうすることで、自尊感情が芽生え、いじめを起こりにくくすることができる。

